京城日報
夕刊
四月十二日（日）

春　潮の香戀し

仁川近海賑ひはじむ

さつ、とはおちはじまる、潮の香りもねつとりと肌にしみる、遠く霞をたなびかせて春になつた、仁川の海はうれしいものみなが浮れ心にとけこんで、舟遊びの人々を待つ、寫眞右上は**永宗島**ばかりと波の上にほゝ三、下は**月尾島海岸**貝を探す美はしの人々『あつた！』と一人が喜びの聲をあげると、皆んな皆それつと寄つて來るのであら、やーだ、アサリの子ちやないの！寫眞左上は仁川港にもやつた漁船、中は**寺藥島**この船は漁家の鈴木老人の王國である、この老人『舵ガンコのおやぢさんであるが、世話もよくやいて永宗島民たちの相談相手でもある、島に櫻が咲き乗も跳ぶ、ボン／＼で遊覧船を運ぶ、下は『まあこんなに』とよろこびのお嬢さん、よくばつちやいけませんね

愚禿頭巾（92）

越路篇

吉川英治作
山村耕花畫

母乳の香の庵（三）

善信が勝崎へもどつて來たのは、決して罪がゆるされたからではない。

むしろ、その重罪が決定したからである。

越後の國府へ流罪ときまると彼は、先づ、評定所の門から囲され、その日の來る迄は、勝崎に謹居と決まつた。

勿論——

上人を訪れる事も、官のゆるしが無ければできない。御門の弟との往來も嚴禁されてゐる。

それでも不平はいへない事だつた。遠國へ流される迄のたとへ幾日でも、かうして、妻と共に、子と共に、起居がゆるされる事になつたのは、その裏面に、禪閤の月輪禪閤のどれ程な運動があつたか知れないのである。あのよき舅御がなかつたなら、かういふ寛大があるどころではない、善信の死刑は、念佛停止の宣下があつた後、三日を待たずに行はれてゐたにちがひない。

その禪閤も、やがて、勝崎を訪れ、

『わしはもう嘆かぬ』

と云つた。

善信は、師の法然上人の消息を舅から聞いて、

『さもござりませう』

と、安堵の笑みを泛かべ、

『ただ、このうへの慾には、上人御流罪のまへに——又この善信が配所に下される前に——たつた一目でもお目にかゝつてゆきたい事です』

禪閤は、もつともであると頷いて、それも何とか、朝廷の人々にすがつて、縋つてみようと云つた。

又、玉日と房丸の事については、

『わしが護つてをる、必ず、案じぬがよからうぞ』

と云ひ足した。

善信は、可憐なも、吹く風にまかせて咲いてゐる蘭のやうに、

『どうぞ』

と、云ふだけであつた。

何の苦惱らしいものもその顔には見あたらない。わが娘の罪ながらさすがに禪閤は悲しいのであつた。そして、法然のことばを思ひあはせ、

『これが何の悲しみぞ』

と、過去數ヶ月の自分の悲嘆が今ではをかしくさへ思へた。

二月か——と云ひもうはさしてゐた上人の配流の日は、その二月、には沙汰が下らず、三月に入つた都の彩雨木の間には、もう彼岸櫻の白つぽい花の影が、雪みたいに見える。春を惜しむ洛内の寺院の鐘は、日々々、物憂げに鳴つてゐた。

若い一人の僧が急ぎ足に、青蓮院を出て行つた。

善信の弟、尋有である。

兄の善信や、吉水の上人の配所渡りの日が、いよ／＼この二月の十六日と師の慈圓から聞いたので、

『一目、兄のすがたを』

と、或は警固の役人に追ひ返されるであらうかも知れない事を覺悟して、師にもゆるしをうけて、出て來たのであつた。

室のぜう、白河のはうから行く道にも、神樂み岡から登る道にも、すべて、勝崎の草庵へかよふ道には、警部が番つてあつて、

『ならぬ！』

と、そこにゐる武士に、けんもほろゝに、喝されてしまつた。

事情を訴へても、大地に手をついても、許されなかつた。やむなく尋有は日の暮れるのを待つて、道のない崖道から、勝崎の松林の裏谷へ、生命がけで這ひ登りて行つた。

改革、維持の兩派對立
貴院改革は波瀾
十三日に各派交渉會を開く

[illegible]

に顧問木、小川兩代表を迎へてこれを支持してゐるとはいへ最近黨としては自主的立場において時代の進運に適應する政策を確立し國論を指導すべきであるとの聲が盛んになり、これがため櫻内幸雄氏を委員長とする基本國策委員會の活動を促すことに一致した、從つて櫻内氏は特に川崎克、前田房之助、嶋田隆夫三氏を小委員に委囑し大體來る特別議會までに具體的項目を纏めることになつたが目下重點となつてゐる點は

一、議會制度の改革
一、行政機構の根本的改革
一、國防計畫
一、増收計畫
一、重要産業統制

等の問題が擧げられてゐるなほ右のうち議會制度の改革重要産業統制問題は來る特別議會對策とも關聯する重要案件であり殊にこの議會でも米國肥料等の統制問題が紛糾する惧れなしとせぬので黨としては委員を督勵し各方面の實情を參酌して愼重に調査立案せしめる筈である

國體本義編纂費
豫備金より支出

[illegible]

民政黨基本國策委員會活動

【東京電話】民政黨では廣田内閣 [illegible]

奉露協定には當時抗議す
國民政府の第二次抗議［内容］

[illegible] 締結せる奉露協定を得ず、蓋し中央の許可を經ざる關係文書と外交部は民國駐華大使日及び十月國駐華大使中國のモスクワを經てソヴエト、奉露協定慣例に違反して、今次ソ蒙古との間には中華民國

の手續を缺き、民國十三年中蘇協定の本旨に牴觸するものなり、故に中國政府は該議定書に對し重ねて抗議せざるを得ず

中國政府は上述の第一次抗議において表示したる態度をもつて依然維持するものなることを貴大使は貴國政府にこの旨傳達されんことを希望す

民國二十五年四月十一日

中華民國外交部長　張群

ソヴエート大使　ボゴモロフ閣下

[illegible] 提出、中國政府は斷然承認しがたきを聲明せり、これに對し本因由すること　これは民國ヴエート國間と外蒙古との間に締結されたる議定書は中華民國

ロ條約改訂を
土國政府要求
聯盟理事會に對し

【ゼネヴア十一日同盟】トルコ政府は五月十一日開會の聯盟理事會に對し一九二三年の海峽制度に關するローザンヌ條約第四條以下ボスフオラス及びダーダネルス海峽非武裝條項の廢棄を要求するに決し、十一日聯盟事務局に對し次回の理事會において同條約の修正案を議題に挿入するやう要請した

佛政府も支持

【パリ十一日同盟】フランス政府はトルコ政府の海峽非武裝條項廢棄の要請に對しては好意的支持を與へる旨言明した、右は「一般論の一方的行爲による國際約束に對し國際法上の實際的解決を與へる方針と解される

英政府は贊成

【ロンドン十一日同盟】イギリス政府はトルコの要求に對し十一日午後次の如き見解を説明、トルコの要求に贊成した

英國政府は從來ローザンヌ條約の修正に反對して來たがそれは若しトルコ政府にこれを強要すれば次はドイツ政府がかならずこれに倣ひラインランドの非武裝條項廢棄を要求することを恐れたからだ、しかし今日は既に事情の變化を來しトルコ政府が外交的手段により合理的に不平等條約の廢棄を要求する以上これを許容するほかない

日支學童親善
長崎市學務課の企

【長崎電話】長崎縣及長崎市學務課では小國民による日支親善を圖るため來る五月下旬上海若しくは南京、更に六月には長崎の二ヶ所で日支學童作品展覽會を開催すると共に、日支双方より小學生約二十名の學童親善使節を交換することゝなつた、出品作物は兒童作品、書翰その他教育參考品で使節學童はそれぞれ開催地で音樂會舞踊會等を開くこととなつてゐる

花は咲かねど春滿城
蕾の櫻が顏まけ
けふ日曜の京城

開花のダイヤ狂ふ

春の尖兵『土筆』が地殼を破つてニコ〳〵顏の帽子を現した、だが醉興に擧げられた川の魚族はもろくも翻弄、藻の中には小エビが群をなして餓死し、うなぎが穴の中で凍死したほか川漁家の被害は相當大きい、ダイヤも順序を狂はしてサクラ、ツツジ、レンギヨウ戸惑ひのさくらの花も騒動極めて不等々春の花は時を同じくして半島を絢爛たる五彩の花の装ひに包んでしまひ思ひがけぬ記錄破りの春を迎へることにならう、週間はおくれて、京城の花信は今月の下旬から五月のはじめになる模様であるが、開花の

舞上る雄叫び
少年少女野外劍術

若草萠ゆる十二日日曜の午前十時から奬忠壇で京城武德館の少年少女劍士を中心に鮮長兼之内氏統裁して恒例の野外劍道大會が催された、入り亂れて竹刀を交へる勇ましい劍士を圍む觀衆は絶好のピクニック日和のとと、ダルリをとりまく、大空に舞ひ上る叫

カメラの鏡列
レ號觀光團體入城

愛いゝ雄叫びに、蕾の固い櫻はちよいと顏まけの形……

金に飽かして世界觀光の旅にあるアメリカン・ハムブルグ・ラインの豪華觀光船レライアンス號に乘り込んだ歐米各國のツーリスト男女ほど觀光の一百五十名は仁川沖で半島の第一夜を明かし十二日午前九時五十分京城着一等車五輛連結の臨時列車でまだ冬の装ひを凝らしドッとばかりに入城、クリーナー團長以下自動車に便乘二班に分れてまつしぐらに朝鮮神宮に參拜大京城を見下しながら

〃おゝ美しい、スイスのやうだ〃

と讚嘆詞をばらまきカメラの鏡列を布いて一齊にパチ〳〵撮影のやうにシヤツターを切る、黄金町、本町通りを自動車をつらねて本府へ、それからビル街光化門通りを自動車をつらねて本府へ、總督府半島の縮圖自然殿の威容、博物館、鮮展會場などを見學

〃まあ驚いた、朝鮮でこんな文化的のところ〃

〃美しい〃〃立派だ〃雲雀のやうな朗かな語の花を咲かせて鐘路通りから朝鮮ホテルへ、妓生おどりを觀賞、午餐後お土産買ひに自由行動で市中を漫歩、相當に財布の紐をほころばせ午後四時京城驛臨時列車で仁川に歸船

〃一夜京城の氣分を味ひたいがホテルが小さいのが殘念だ〃

とこぼしながら

〃ボンボヤージ〃

雪白の彼女レライアンス號は二萬トンの巨姿をゆるやかに別府に向けてエンヂンの音高く出帆した

そらをまもれ！
國防化學協會發會

空襲、殊に毒ガスの災を防ぐために京城藥劑師を中心に設けられた京城國防化學協會の發會式は春の空うらゝかな十二日午前十一時朝鮮神宮大前廣場で擧行された、集る會員三百餘名、それに佐枝朝鮮軍參謀長、西總本府、天岸道、秋野府各衞生課長、軍醫總督府民間有志等の來賓、開式の辭について國旗掲揚、國歌合唱、修祓、神宮遙拜あつて後國防會長の式辭、佐枝軍參謀長、池田本府警務局長（代讀西龜衞生課長）富永知事（代讀天岸衞生課長）等の式辭あり、何れも同協會の設立は非常時日本の現在まことに有意義であり將來の發展をのぞむことを強調した、それより寺内

府尹さん出動
孝昌公園記念植樹

恒例の京城府記念植樹は快晴に惠まれた十二日午前十時から孝昌公園内で擧行された、府尹さんも馴れぬ手に鍬をとつてモミ、山櫻其他を植ゑ、來賓、府職員、婦人約二千人が二班に分れ、みな樂しく同地附近にモミ、山櫻、レンギヨウ、五葉松總計六千本を植付けて正午頃この有意義な催しを終へた

諸君、永野府尹、日本國防化學協會その他全鮮各地の藥劑師會からの祝電披露あり、全員萬歳を三唱して同二十分閉式、後、記念撮影を行つた

軍都春の魁け
野砲聯隊の記念祭

軍都龍山の春の行事に魁けて野砲第廿六聯隊では十二日午前九時から第十七回創立記念祭を擧行した、花に惠まれぬ家族連れの觀覽者が押かけ模擬戰、馬術法、相撲など軍國色を盛つた餘興に大いに賑はつた

全般天氣豫報（13）

地方	風	天氣
黄海、京畿、忠南北	北乃至西の風弱く	曇
全北、全南	北乃至西の風	曇
慶北、慶南	北乃至東の風	曇
平南、平北	北乃至東の風弱く	曇
咸南、咸南江原部	北乃至東の風弱く	曇
咸北、咸北部	北乃至東の風弱く	曇

十二日朝の概況

高氣壓は北支那、滿洲より日本海に跨つて居り沖繩の北方及小笠原附近には低氣壓があります天氣は山東遼東兩半島は曇、朝鮮も秋風嶺が晴の外曇天です氣溫昨朝より可なり上昇した所が多く西鮮では大體平年並となりましたが東鮮では未だ二度乃至五度の低目となつてゐます内地は九州より東海道にかけて降雨して來ましたが日本海側及東北地方は未だ雲北海道は快晴です

京城地方
【今晩】晴れたり曇つたり【明日】同じ

仁川地方
【今晩】風弱く曇り勝【明日】風弱く曇時々晴

京城溫度（十一日）最高十五度三最低二度三（十二日）正午十四度一分

契約金を詐取

京城鍾路内町六二林潤福（三〇）は昨冬知人が家を求めてゐるを知り自分の親類が建物會社長だから安く買つてやるとだまし契約金百五十圓をもつて逃走、鍾路署で搜査中十二日朝自宅へ舞戻つた所を逮捕

刎ねらる

十二日午前九時十五分京城積善町七五先で府内紅把町一二三スピード商會書記鄭柳榮さんの甥商球君（五）が京畿營業二二九號にはねられて全治一週間の負傷をした

手先はキチベ
目ぼしいものを……

十二日朝京城鍾路署質屋へ十八金ダイヤ入り帶止めを入質せんとする男を鍾路署員が調べると、住所不定崔順行（二九）で數箇月前勞働宿泊所で全北生れ崔玉子（二七）崔順根（二七）＝何れも假名＝と知合ひ、以來玉子さんを内地人宅邸内に女中に住込ませては目ぼしい物を盜み出させ順根がリレー式に賣行のもとへ運び同人が入質しては遊興をなしてゐた事實判明した、なほ前記ダイヤ入り帶止めの被害者不明で困つてゐるから心當りの方は屆出て欲しいといつてゐる

觀光船ブ號横濱へ

【横濱電話】四萬二千五百トンの巨體を誇るカナダ汽船のブリテン號は十二日午前六時横濱に入港午前八時半棧橋に繋船され港見物の人達の目を見張らせた、お客さんはザツト四百四十人、國籍は英、米、佛、伊を始めボンヂュラスまで約二十ヶ國に亘つてゐる

寫眞説明
上から國防化學協會發會式、奬忠壇の野外試合、レライアンス號世界觀光團仁川上陸第一歩、龍山野砲聯隊記念祭

京城日報
朝夕刊共八頁
朝刊
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介 兒島吉治
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

最新刊 標音露和辭典

前陸軍士官學校教授 岩澤丙吉編

實用語を網羅し・發音を明示せる
價格至廉の理想的小辭典

廣く各領域に亙る新舊の語彙を豐富に蒐集し、諸分野の外來語、略語、最新語も最大限度に收錄す。適確な意義を嚴選して冗長な羅列の弊を避け、簡潔に明示す。獨特の方式により完全な發音を示す。語形變化については複雜煩瑣な手法を脱して各品詞毎に符號を以て變化の要領を示す。

附錄　ロシヤ地史を加味した最近の蘇聯邦經濟地誌略に略圖、圖表等を添へて利用者の便益に資す。

大型限定版　標音露和辭典　菊判青色革洋布裝　定價五圓送卅三錢

内容見本送呈

型態　縱四寸五分横三寸二分　袖珍總革皮裝
六三一頁　定價二圓
特價一圓八〇錢　送料十五錢

新訂增補 標音佛和辭典

學習院教授 山本直文編

昇曙夢氏評　我が露語學界の斎宿岩澤教授が、多年の薀蓄と蘊奮とを傾倒して周到なる用意の下に、權威ある「標音露和辭典」を編纂刊行されたことは、斯界に取つて容易に得難い貴重な贈物として感謝に堪へない。本辭典の特色は何よりもその標榜する通り各單語に就いてフォネチック標音と片假名を以て簡明に發音を示し、初學者に便ずるやうに努力した點にある。語彙を嚴選簡約して語彙（新語、略語をも含めて）の豐富に努めた點も新種の辭典として注意すべきことであらう。のみならず各單語には一々文法上の要件を附し、特に露語の厄介物たる動詞不規則變化は煩を厭はず一々その變化式を掲げて一見理解に容易ならしむる等、懇切を極めてゐる。

語數三萬餘　總革裝　五七〇頁　定價二圓
特價一圓八〇錢　郵送料十五錢

新學年短期特賣

專門十大家共編　斯界最高の權威辭書
模範佛和大辭典
收容語數十萬餘　三六判總革皮裝　一三三〇頁　定價九圓
特價七・五〇　送料卅三錢

佛文學會編
新佛和小辭典
語數五萬　五八〇頁　菊半判總革裝　定價二圓八〇錢
特價二・三〇　送料十四

德尾俊彦編
新佛和熟語辭典
語數二萬　四七〇頁　三五判總革裝　定價二圓八〇錢
特價二・三〇　送料十四

丸山順太郎編　唯一の本格的和佛辭典
白水社和佛辭典
收容語數五萬餘　三六判總革裝　七四〇頁　價三圓八〇錢
特價三・三〇　送料廿一錢

野口洪基編
佛蘭西語不規則動詞辭典
三六判　三七〇餘頁　總クロース裝　定價二圓五〇錢
特價二・二〇　送料十五錢

佐藤通男編
ソヴェート略語辭典
四六判　一四〇頁　總レザー裝　定價一圓五〇錢
特價一・三〇　郵送料六錢

滿鐵東亞經濟調査局編纂
白水社露和大辭典
語數十五萬　一二八〇頁
原型版 四六倍判 特價十圓　定價十二圓 送料五十七錢
縮冊版 菊判 特價七・五〇　定價八圓半 送料四十五錢
歐亞に比類なき最大の露和

出版目錄送呈
白水社
東京市神田駿河臺下　振替東京二一四一七六

九州帝國大學助教授
佐藤通次著
獨和言林
言葉の生命の躍動せる辭典

四月廿八日發賣
日本の外國語辭書界に未だ嘗て見ざる獨創的方法を以て編まれた學問的・實用的な新和獨

四六判　一千八〇〇餘頁　特價三圓五〇錢　定價四圓　送料卅三錢
内容解說送呈

藥局便覽

藥局・醫家調劑室一人一冊の書出づ!!

東京帝大教授 醫學博士 慶松勝左衛門 序
東京市衛生試驗所長 藥學博士 河合龜太郎
東京藥學專門學校教授 藥學士 鈴木衛平
共編

本書一卷内容の充實と豐富とは記述の新鮮と相俟ちて大なる特色をなし、藥局學の實際的方面を最も簡明平易に說明して餘す所なく、新藥局方品並局方品生藥和漢藥の要點を說明し調劑大要、簡易處方例、配伍禁忌大系、賣藥許否例等にも及び、その敍述は懇切にして要領を得、更に醫藥藥品、工業藥品、化粧料、染料關係の藥品を揭げ、總て五十音に配列し索引を附し、凡ゆる藥局、調劑室の虎の卷として活用に便してゐる。

目次大要
新藥・新製劑
日本藥局方及藥局方藥品
化學藥品
工業藥品其他
醫藥藥劑
染料及顏料
香粧品
生藥
和漢藥
調劑大要
常用處方集
配合禁忌大系
賣藥配伍藥品の許否一覽
常用藥品の極量及衛生需要法
試驗法
診斷用試藥類
健康保險藥劑料計算法
索引

▲四六判總布裝・五一八頁價三圓・送料十四錢

▲四千餘種の藥品の成分・性狀・適應症・用法・用量・發賣元等が一目でわかる!!

内容見本送呈

實用製造化學叢書

▼各冊菊判八〇頁より一二〇頁・各冊七十錢・送料全部　叢書目錄送呈▲

東京工大講師工學士 矢木榮著
工業用爐
近年發達せる理論を實例を以て平易に說明し、槪念を記述す

東大助教授工學士 岡俊平著
電氣化學製品
水溶液並びに溶融鹽の電解に依る製品、電氣爐及び氣體中の放電に依る製品の三種につきて解し易く說く

東京工大講師工學士 澁父江寬著
人造絹絲
一般的知識を與へると共に現場の人々に平易に實用的に了解せしむ

印刷局技師工學士 米谷稔著
パルプ及製紙
パルプの項にては主として木材を說き紙の項にては洋紙の製造過程を詳述しよく纏まりたる好著

大阪工研技師工學士 中西健治著
硝子及其加工法
硝子製造法、硝子の性質及加工法につき常識養成に努む

やまと塗料工業所長 石橋正樹著
塗料及塗裝
塗料の種類と製法、試驗法及び塗裝全般につき述ぶ

逓信部工技師工學士 市川良正著
アスファルト及其製品
その歷史、性質を明にし、使用の理論、道路の鋪裝、建築物の防水等を述ぶ

早大教授工學士 武富昇著
砂糖及澱粉
粗糖、耕地白糖、精製糖、可溶性澱粉、デキストリン等の製法を說く

東京工業試驗所技師 藤木經明著
染料及中間物
人造染料とは如何なるものか、如何なる原料から製造せられるかを平易に詳述す

工學士 山本信行著
セメント及人造石
セメントの物理試驗・化學組成・セメントモルタルの强度試驗、人造石にては特にコンクリートを詳述す

東大助教授工學士 山本祐德著
火藥・花火及マッチ
著者は本邦に於ける有數の火藥學者で内容簡明にてその行文は流暢を極めてゐる

實用金屬材料學

横濱高工教授・工學博士 河合匡著

金屬材料を取扱ふ技術者は本書によつて金屬材料を自由に驅使し作業能率を向上せしめ得ることを確信する

▼目次大要——金屬材料の通性・金屬及合金の組織・金屬材料の性質・金屬材料の處理及影響・炭素鋼・特殊鋼・鑄鐵・銅及銅合金・ニッケル合金・輕合金・合金・ホワイト合金

最新刊
▼菊判特布裝　▼三九〇頁　圖入
價四圓五〇錢　送料廿一錢

新　及　重　版

著者	書名	判・頁	價
工學博士 厚木勝基著	纖維素化學工業	菊 二〇〇頁	價二・三〇
工學博士 友田宜孝著	化學機械學	菊 三八〇頁	價三・八〇
工學博士 小栗捨藏著	無機化學工業	菊 三二〇頁	價三・二〇
工學博士 永井彰一郎著	珪酸鹽工業	菊 四四四頁	價四・五〇
理學博士 加藤與五郎著	電氣化學工業	菊 二七〇頁	價二・五〇
工學博士 千葉茂太郎著	無線工學實驗法	菊 一八〇頁	價二・〇〇
工學博士 鳥山四男著	電氣絕緣論	菊 二五〇頁	價二・八〇
新刊 金子清次著	日本工藝沿革史	四月五日發賣	二圓三〇錢

京城大阪屋號書店其他各書店にて發賣してゐます

東京・神田・駿河臺三　振替東京四六〇七四
共立社

東京出版協會發行
新刊月報
全國各書店にて無代進呈

新刊・呈版 圖書案内

早大講師・ヴ・ア・ブブシチコフ著
露語慣用句二〇〇〇
三六版上製 二五〇頁
露西亞語の慣用的表現を知るためには絕好の書で、最近使用されるに至つた語法の慣用的表現を網羅して、日本人には一寸氣のつかぬ「ロシア語」獨特のイディオマチックな用句を集めた辭典で、ロシア語研究者には貴重な辭典だ。
¥1,50　〒,08

入江啓四郎著
支那新聞の讀み方
四六判洋裝 三五〇頁
支那新聞の政治、經濟、社會、藝術各方面の記事を分類し、左右對照して文例、解釋を附し、文法の說明に及び、支那新聞の讀方を知るのみならず、自ら支那諸事情にも通曉する事を得、附錄として支那新聞社、通信社、小報に關する說明を付す。
¥1,80　〒,08

東京市麴町區有樂町
振替東京六〇〇三一番
タイムス出版社

内務省地方局 服部千尋先生校閱
最近檢定 市町村名鑑
菊判七百五十餘頁 背皮製 金文字入
内務省地方局の原簿を基とし古本書が本年版に至り帝國總地圖（滿洲國を含む）及一府縣一圖の四十三部圖並朝鮮、臺灣、樺太、關東州、南洋の六十五圖に加ふるに道路、鐵道、海路に里程を記入せる二色光澤印刷地圖を挿入更に各市町村の人口を記入せるは本名鑑の最も誇りとする處也
¥4,50　〒,22

東京・京橋區銀座一丁目　振替東京三二三四六番
文錄社

法學博士 新渡戶稻造著
四六版美本
讀書と人生 その趣味と利益
これぞ青年向上の指針、好適の課外讀本として、青年團、各學校より大量註文殺到！
日本はどうなる？ ロシヤは日本を見る
定價十錢 送料二錢
¥0,20　〒,20

東京市神田區須田町一ノ廿四
振替東京六五七五〇番
普及社

日本家禽研究所長 高橋廣治先生著
（四六判八百餘頁 クロース製美本）
高橋實驗養鷄法
著者は多年養鷄の改良發達に盡し現に日本家禽研究所を開き一萬羽の養鷄を飼育し、前端養鷄十二ヶ月で養鷄成功の秘訣を說き、後篇の飼料の研究は著者が過去二十年間あらゆる試驗によつて其成績を研究發表せしもの、養鷄家の必備の寶典なり。
¥3,80　〒,20

東京市神田區神保町一ノ五〇
振替東京六七六〇三番
泰文館

栴　　先生閱
（全三冊 袖珍形和製 唐本仕立帙入美裝）
書家自在
書を揮毫するに當り金玉の名文を得るには其の提案の爲大部の書を一々讀破し取捨選擇せねばならず書に困難なり此時に當り簡便に希望の詩句を求めらるゝのは此書である二字三字五字七字等に區分し其の出所を明にす凡入座右の書として缺くべからざるものなり。
〒1,50　〒,12

東京・神田・仲町
振替東京一六八五九番
辰文館

岡倉由三郎 校閱
水際一郎 編
（四六判美裝携帶至便 各冊紙數約九〇頁）
英語小讀本 (Concise English Corse)
英語の勉强は、やさしい・やすく・たのしい英語小讀本で!
1解釋（基礎篇）2解釋（應用篇）3解釋（分類篇）4作文（應用篇）5解釋（應用篇）6文法（應用篇）7フェイマス・ストーリズ 8アンダーセン物語 9スケッチ・ブック 10發音と單語
¥各冊0,20　〒各冊,04

東京市京橋區銀座
振替東京二一九一番
大日本圖書株式會社

國語の科學會編
簡明假名遣法解說 送假名法解說 句讀法解說
重版
國民必備の常識
（ポケット型美本 各冊八〇頁平均）
おびただしき奇妙の濫用の中に而も一讀了解する現行正語法の使用說明書だ。何人も机上に備へられよ。
¥各0,30　〒,02

東京市麴町區下六番町三
振替東京二六五二四番
東宛書房

創刊後二十年斯界最高權威
建築世界
四月號（十五日發行）四六倍判
内地は勿論、歐米に於ける最新優秀なる建築物と精巧鋼版アート紙印刷とし記事は有益なる學術記事、工事の實際報告、構造力學、新材料の研究發表、諸材料時價表は各月調査に成る最も正確なるものにして建築家の好資料である。
共同特輯 ¥4,70 半ケ年 ¥,70　一ケ年同 9,00　〒0,06

東京市京橋區京橋二ノ二
振替東京四六九〇番
須原屋書店

磯野清著
菊判上製 紙數四八〇頁 函入
日本武士道詳論
文學博士 西晋一郎先生絕賞
學習院前教授・東京市視學 岡崎常太郎著
本書は西博士が心より我が學界に推薦せられしものにて、從來の武士道を究明した純粹日本魂の一顯現的方面を避けて能く道本源の姿を傳ふべくありのまゝの倫理觀
¥3,80　〒,18

東京市神田區駿河臺三丁目
振替東京二六〇九番
目黒書店

第十三版出來
▲内容見本呈
昆蟲七〇〇種
（菊判布裝 三二〇頁）
▲昆蟲七〇〇種ヲ精巧ナ天然色寫眞版六十二ヲ納ム
▲本文ハ平明ナルカナガキ說明
▲小學生ニモ專門學者ニモ絕好ノ參考書デス
¥3,50　〒,12

東京京橋區八丁堀町二の五
振替東京七九三四番
松邑三松堂

株式會社電氣新報社編纂
昭和十一年版電氣年報
（菊判總クロース裝 三段組 二千餘頁 八ポイント）
本邦最高の權威を誇る電氣イヤー・ブックである。電氣事業の現況は勿論、電氣關係の事業家も學者も本書一冊を座右に備へよ。目下豫約募集中内容見本御申越次第送呈す。
¥5,00　〒,22

東京麴町區内幸町大阪ビル
振替東京六二二番
電氣新報社

脚氣にオリザニン

脚氣に對するオリザニンの治效の、頗る顯著的確なるは、多數實驗報告の立證するところなり。これオリザニンは脚氣に對し原因療法劑たるを以てなり………

オリザニンは、世界に於けるビタミンBの始祖たる榮譽を有し、每製品動物試驗により效力を準定せられあるを以て、常に安んじて使用し得る優秀なる製品なり故にビタミンBの缺乏によつて惹起せらるゝ各種の障碍例へば前述の脚氣は勿論食慾障碍、多發性神經炎、授乳期弱視、人乳中毒症、自家中毒症等には勿論、之が消費を高からしむる諸種疾患例へば肺結核、肋膜炎、姙娠・産褥・授乳時並に各種傳染病及熱性疾患時に賞用を見る外、スポーツマンに對しその心職力を保持し、疲勞の恢復を早からしむる目的等に推奬を見る

三共の藥品の定價と簡單なる說明とを載せたる冊子「三共の藥品」より個人用の分は此新聞名御記入御申越下さい

末、錠、液、エキス、注射液
十倍量力オリザニン注射液各種

東京・室町　三共株式會社

神経衰弱にユーキリン
（說明書進呈）
東京・室町　三共株式會社

地方長官大異動 愈よ詮衡に着手

劃一標準をさけ老朽者淘汰

二十日すぎ發令

【東京電話】潮內相は特別議會開會以前において人事行政刷新のため地方官に異動を斷行する方針に決意し

私かに 詮衡を進めてゐたが漸く大體の腹案を得るに至つたので、愈よ今週より內相及び湯澤次官を中心に本格的詮衡に着手し二十日頃までに全部の異動案を決定して二十一日乃至二十四日の定例閣議に附し正式發令することに決定した、今回の大異動での勇退者は前回の如く卒業年次による劃一的標準を設ける等のことなく人物本位とし地方長官中の長老格の者又は長官、部長を通じて消極的と見られてゐる者等を

狙ひ打 ちとしその範圍は知事級に五、六名、部長級に十餘名の候補者が擧げられてゐる、潮內相がどの程度までの裁斷を下すか頗る注目されてゐる、これに伴ふ異動範圍は相當廣汎に達する見込みである、なほ今回は人事刷新の方針に鑑み勇退候補者にして辭表提出を肯んぜざる者に對しては文官分限令を

適用し て文官分限委員會に附議し斷乎休職處分に附し强硬なる決意を以て臨むこととなつてゐる、目下異動詮衡に際し知事級での勇退休職及び異動候補は大體左の如くである

◇勇退休職【知事級】

北海道長官　佐上信一
新潟縣知事　宮脇梅吉
島根縣知事　磯邊正樹
鳥取縣知事　中谷秀
大分縣知事　田口易之

なほ詮衡範圍を擴げる時は鈴木京都、横山東京、田中長崎、井野宮城、大塚愛媛各府縣知事から或は勇退者を出す模樣である

◇異動

一、北海道長官には愛知縣知事の篠原英太郎、或は熊本縣知事關屋延之助
一、新潟縣知事には岩手縣知事石黑英彦或は關屋熊本縣知事
一、愛知縣知事には廣島縣知事鈴木敬一或は岡山縣知事多久安信
一、廣島縣知事には山形縣知事金森太郎或は鹿兒島縣知事早川三郎

エ國新陸相戰死

【アスマラ十一日同盟】前戰からの報道によればマラワ附近の戰闘においてエチオピア新陸相ラス・ゲタチオア・バタ將軍はガラ族叛亂部隊の爲戰死を遂げたと傳へらる

36―0 俄然肉彈戰！

早稻田お家藝のゆさぶりに 鐵道の陣營全滅

來征早稻田の第二戰、對鐵道のラグビー試合は十二日午後二時から京城グラウンドで擧行された、早大は海老茶に黑、鐵道は紺に白のユニホーム入場式を終へペナントを交換直ちに根本（主）田中、杉本（鐵）三氏審判、鐵道キツクで開始

早大		鐵道
2　5	T	0　0
2　1	G	0　0
0　0	PG	0　0
4　3	反則	4　0
36（16・20）		（0・0）0

【早大】FW 木村・高野・米華・地木・山澤・山松・村井　HB 池田・野上・木村　TB 坂口・川越・林・井川　FB 鈴木

【鐵道】FW 秋子・岡田・崎田・山・澤・林（齊）・師林・井林　HB 飯田・飯日・知瑞　TB 中島・原・本多・嵐・五十　FB 齋藤

【前半】早大軍はエース坂口、野上、米華等を加へたベストメンバー、鐵道も新人原、本多、田崎を加へた堂々たる顏觸れ、試合前のウオーミング・アップにもピチ／＼したプレーをみせてゐたがキツクオフと同時にダツシユまたダツシユ、ゲームは俄然スピーデイな肉彈戰となつた、四分早くも鐵道FWのドリブルで敵陣に喰込みゴールライン直前のスクラムを得たが敵のヒールアウトした球を早大HB鈴木拾つて長蹴五十碼中央まで押返しこの後は形勢逆轉してタイトの球は殆んど早大にとられルーズもバツキングの足らぬため早大の猛烈な突込みに破られ球を敵に奪はれただけでなくチフエンスを妨害されて十五分、廿分と續けざまに一トライ一ゴールを擧げられた、鐵道も廿分のゴールの後はFWのパツクを固くしラインアウトからFWパスで攻め立てる得意の戰術で敵陣を脅したが廿九分左隅への小さなパントはフラツグを外れてドロツプアウトとなり惜しくもチヤンスを失つた、この頃から早大はお家藝のユサブリを用ひ始めグラウンド一杯に球を動かして鐵道を悩ませ漸く一トライ一ゴールを擧げてタイムアツプ

【後半】ユサブリに警戒し始めた鐵道はFWのバツクアツプを遲くしてTB線を淺くしてデフエンスに全力を傾けバツクローの活躍も隨所にみることが出來たが、タイトでは十中八九まで早大にボールを取られ、早大FWの作戰に引かゝつて姿勢の亂れた所を得意のユサブリで右へ左へと振り廻され快く翻弄されたかたちであつた、後半早大に五トライ一ゴールを與へたのは早大の速いTBパスに策を知らない鐵道がマンマと引懸つてウイングをノーマークで離し、FWがバツクアツプして追かけても走力に數段の相違があつて追付けずムザ／＼と得點を稼がせた後半廿五分頃までは鐵道も前半戰になかつたシヤープなプレーをみせフオワーズ、バツクの連絡良く野上、坂口のコンビになる爆彈的攻擊をよく喰止めてゐたが、その後はすつかり疲れきつてバラ／＼ゲームを演じ、スクラムサイドの弱さ、上Wのバツクの物足りなさを遺憾なくさらけ出して廿點を稼がれ、攻擊の重點を認識せずに猪突したためチヤンスを活用出來ずに無得點で破れた（田部）

評 鐵道は試合前から早大ユサブリには相當警戒をしてゐたやうだがあつさりユサブラれてしまつた、これはFWのバツクアツプが遲いのとTB線が淺過ぎたためではあるが、FWのバツクアツプの遲かつたのはバツクがないので早大FWに押切られて隊形が亂れ遲いスタートが出來なかつたやうだ、早大はユサブリをより効果的にする爲にフツカーが頭に力を入れて猛烈なスピードで掻き出し、ヘツドもスクラムからかなり離れてプレーしてゐたがこのために鐵道のつぶしがきかなかつた、鐵道のフツカーが足の裏で掻いてゐたがもう少し研究の餘地がある（根本氏談）

西大門署優勝

段外對抗柔道試合

講道館朝鮮支部主催の段外者柔道對抗試合は京城長谷川町講道館道場で十二日午前九時より擧行せられた、講道館有段者會長藤山治作氏に對し前年度優勝團の龍山警察署より優勝旗の返納式があり、次で藤山會長より試合開始に際し一場の訓示あり、九時十五分より試合の火蓋を切つた

◇第一回戰

○キリスト青年會―西大門署
龍山署、京城商業、仁川商業、龍山中學、京城師範、西大門署大學豫科がそれ／＼不戰勝

◇第二回戰

○京師―大邱
○キリスト青年會―龍中
○西大門署―仁川商業
○龍山署―京城商業

◇準決勝（○は勝、×は負、―は引分け、ヽは技あり）

【龍署】○【京師】
中山――○野原
朴――若城
李―×―禹
ヽ春木―×―柳
ヽ高―×―辻
ヽ白石―×―金永
李―×―松尾

【青年會】○【西大門署】
金―×―鄭
尹―×―鄭
鄭―×―鐵田
張―×―久世
柳――○千
ヽ李―×―牧野
高―×―成

◇決勝戰

【龍山署】○【西大門署】
中山―×―鄭
○朴――鄭
李―×―鐵田
春木―×―○久世
○高――千
白石――○牧野
李――○成

かくて西大門警察署優勝、小田省吾氏より西大門警察署に優勝旗を授與せらる

◇個人賞 1朴（龍警）2高（同）3牧乃（西警）4久世（同）5高（キリスト青年）6梁（同）7成（西警）8千（同）9鐵田（同）10鄭（同）11野原（京師）12岩城（同）13尹（キリスト青年）14金（同）

六大學リーグ

慶應雪辱 4―0 對明二回戰

【東京電話】東京六大學野球リーグ戰慶明第二回戰は十二日午後零時三十二分より神宮球場で擧行（球）西村、片桐、關口（壘）西氏審判慶應先攻で開始結局四―〇で慶應勝つ試合時間二時四十三分

バツテリー　明治　吉田、櫻井
慶應　中田、櫻井

明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慶	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4

特產輸送漸減

【新京電話】最近に於ける特產の輸送狀況を見るに各線共既に輸送一段落の傾向を示して漸減を辿り最近では一日平均社線六十七車、京賓線百四十五車、京圖線二十一車、計二百三十三車で最盛期の滿洲國一日の總計五百十二車に比し二百七十九車約半減してゐる

救世軍陣の嵐

明朗日本救世軍を强調

先 月下旬四十一年の歷史を有する神田神保町の日本救世軍の本營內に積年の陋弊を一掃するといふ叫びを掲げて首腦部に對し挺身して闘軍營の革新運動を起した古賀大尉の胆党に端を發した――日本救世軍陣容の嵐は、去る五日頃から徐々白熱狀態にまで發展し、兩者數次の會見が繰り返されても遂に相互に意見の一致點は見出し得ず、紛爭の波紋は日を追ふて擴大するのみで八日に至つては改革派は麻布小隊の二階に集まり協議の結果日本赤十字社が萬國赤十字社本部における關係のやうに我等救世軍も自主的な立場に立ち山室中將を推戴して日本救世軍の司令と仰ぎ新制度の下に自主獨立を翔すといふに總督を爾めて、革新派戰場士官等の首腦部に對する抗爭心は愈よ旺盛なものあるを示してゐたが、九日山室中將はじめ瀬川、植村、ロルフ各大佐等參集して首腦部會議を開いた結果、左の如き人事異動、職制改革を決定同日午後四時これを發表した

一、ロルフ大佐を歸英せしむること
一、從來の副司令官を廢止し昨年司令官を退き顧問となつてゐた山室中將が再び單獨司令官となること
一、司令官瀬川大佐は司令官を退き從來缺員となつてゐた書記長官に任ずること、植村職場書記官は留任
一、上下の意見疎通を圖るため新に軍事調査會を設置し本營幹部聯隊長少隊長等を以て諸般の問題について調査研究を行ふこと

これによつて改革派の要求する日本救世軍の自主獨立は大半成就されたわけで改革派少壯士官も本營の讓歩を諒とし問題は急轉直下圓滿解決を見ることになつた

改 革派是か、首腦部非か、それは一言にして說き盡し得るものではない、爭ひ、憎み、憎み爭ふ々の思の手から人間を救ふ宗教家が敢然として起つて爭ふといふにはそこに永い累積した何物かゞあつて事こゝに至らしめたものであらう事は識者の一般に認むる所である、併しさういつても幹部に不正な行爲があるとか、また非人格的な現はれがあつたと云ふのではさらさらない、ロルフ（英國側）瀬川（日本側）の兩聯立司令官も宗教家として欠點のない人であることは周知のことだ、であるのに下級の戰場士官並に一般兵卒の人々が今回の改革運動によつて積年の不平不滿を晴らして明朗の日本救世軍たらしめんとするのは如何なるわけであらうか

保 守の國英國には宗教方面においても昔の封建時代の思想が多分に遺存されてゐる、その一例をあげれば數年前ロンドン萬國救世軍本營からブース大將が日本に來朝したがその時大將は帝國ホテル（？）に投宿して文部大臣を初めその他關係筋に挨拶のため書面を郵送した、その文意は『今回貴國に來朝したが何月何日午後何時から何時までが接見を許す時と定めたからこの時間御通知する』といふやうな風に認められてあつた――この手紙の態度から推すとブースは日本人の總てのものの上に自分はあるとして、他國に行つてもその國の大臣をすら呼寄せておいて挨拶をしようとしたのである、これは白人が日本人を自己より程度の低いものとしてゐたい考へで、かうした氣分が全日本にあるため日本人士官等の間に自主權の獨立などが擡頭したのである

今 日革新運動の先達となつた人々は瀬川記古賀大尉を初めとして、麻布小隊長橋本定之、澁谷小隊長保田井善吉陣大尉の外に小俣（熊谷）門脇（沼津）永官（岡山）婦人士官代表橋本たけ女史の人々である此らの士官連は英人直傳の救世軍士官ではない、だから白人を無暗に尊敬するといふ風な氣持は薄い、然るに司令瀬川大佐や顧問山室中將などは外國の書物を常に讀み外國の指導者に親しんで來てゐて自然に外國のものゝ方が一段貴く尊いものゝ如くに思ひ込んでゐるのではない、故に此觀念を去るには是非も無い軍から外人を退かせ純日本の救世軍とするのが希望だ、それで十ヶ條の要求の項目中にも眞先きに之れが掲げられてゐる

そ れから救世軍の經濟事情であるが同軍の信者は九千九百餘人、救會百五ケ所、本營その他にゐる英人將校士官五人、このほか日本の將校、士官、兵器等であるが、每年英國の本營から來る金は六萬圓、日本から送る奉納金が三萬五千圓だと云ふから差引二萬五千圓が實際日本救世軍の受取る事實である、所がこの二萬五千圓はロルフ司令官以下五人の將校、士官の俸給に充當してある、さうすれば本營からは一文もお世話になつてゐないといふのが事實なのである、然るに日本人士官等は月給三十圓乃至四十圓の薄給で妻子眷族を養へてゐるのだからその生活の苦しみたるや推して知るべしだ、それで金の收入、支出を明かに發表せよといふ一項目が提出されてゐるわけだ、だがこれは救世軍の身から出た錆ともいへばいへる、といふのはカトリックは獨身教で極端な禁慾生活を前提としてゐる、だから生活費は非常に少額で濟む、カトリックの房院の隊員の如きも質に甘んずべき薄給であると、だから生活苦は訴へない

だ が救世軍の社會事業は政府當局も認めてゐる所で、に盡しつゝある功績は彼の年末に貧者のため斷の料を集める慈善鍋――あれは社會事業家等に刺戟を與へてその後あの方法から思ひついた貧民救濟事業が四方に起つて來た監督官廳たる文部省も救世軍の社會事業には感心してゐるので、誠多に宗教團係の寄附金募集を許さぬ建前だが救世軍丈けには每年春秋二回の募金を許してゐるがその金額は年に二十萬圓に上つてゐる

本紙一萬號記念三千圓懸賞一等當選　募集管上演決定

人生謳歌（121）

森岡多作
寺本忠雄畫

戀情（一）

鍵次は寸刻も早く、倉地の好意を智美に知らせたかつた。併し幾ら待つても智美は歸つて來なかつた。其の日も、其の翌日も……。

鍵次は初めて、前後の事情を考へ合せて、彼女が逃げたことを覺つた。歸つて來ないと知ると、彼は一時も病院なんかに凝つとしてゐられなくなつた。

「併し、一口くらい言つてくれたつて……」

「でもね。何時かも言つてたやうに、其の時は、自分の身を自分で處分すると言つてたね。それにあんな勝氣な性分だからね。まあ、さう悲觀しなくたつていゝよ。ほら澁谷にお友達がゐるだらう。又あの方に行つてるかも知れない」

「來るかなア。」

「おい、そんなにくよくよしないで飯でも食はうよ。」

其の翌日だつた。其の日は土曜日なので、野上は晩業しないで歸つて來た。が、鍵次は相變らず鬱々な顔をして寢轉んでゐた。

「おい、手紙が來たか。」

「來るものか。」

[illegible]やうに言つた。今朝[illegible]の姿を見る度に、下宿の前を素通りした。

「病院の方へ、行つてるのぢやないかね。」

「病院には、此方へ廻送するやうに頼んであるのだ。」

「おい、さう拗たつてしやうがないぢやないか。ちと、散歩でもして來いよ。」

併し、鍵次は相變らず鬱々な顔をして寢轉んでゐた。

「おい、三枚、飯が出來たぜ。飯でも食つて元氣でも出せよ。」

「ウン。」

「おい、俺は始めるぜ。食べやうよ……」

「僕は、今日はよす。」

「えッ、おい、どうしたんだ。」

ゐられなくなつた。まだ癒えきらない足だつたが、繃帶や藥等を買ふと、荷をまとめて、タクシーで野上の間借へ引き揚げた。

「おい、もういゝのか？」

野上が工場から歸つて、吃驚して訊いた。

「あゝ、いゝよ。疵が癒つたら、あとはマッサージをすりやいゝのだ。」

「見せろ！　ひどい疵跡になつたな。あのトラックの奴、ひどい目に遭せやがつたね。」

「疵跡くらいいゝよ。」

「ちや、此方にも歸つてゐないんだね。」

「智美ちやんは？」

鍵次が唯一の望みも斷たれた。

「智美ちやんはどうしたんだ」

「逃げちやつたよ」

鍵次は仰向けに、ごろりと寢轉んで言つた。

「えッ逃げたつて、どうして逃げたんだ。」

野上が、睨である鍵次の顔をのぞいて訊いた。

「……」

「おい、二人でもつて、喧嘩でもしちやつたのか……」

「さうぢやないんだ」

鍵次は仰向けのまゝ、ぽつりぽつりと事情を話した。

「併し、智美ちやんにしてみると無理もないね。捉まつたら百年目と思つたらうからね。」

よ。東京に居るね、昭佐明日でもゝ「やあ、どう？」ッて、歸つて來るよ。」

當代一流　爭覇血戰譜（3）

香落　△七段　齋藤銀次郎
▲六段　石井秀吉

【八局】　圖は六四同銀迄の局面

【持駒】　▽齋藤氏　金金桂歩歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
							桂		香	一
					銀	王	歩	歩	歩	二
			歩			銀				三
				銀	歩	歩	歩		歩	四
		馬		歩	桂					五
		歩		歩				歩		六
	歩				歩	香				七
					金	玉				八
					金	金	桂	香		九

◇持時間各九時間　◇消費時間　▽三時間四十六分　▼四時間十七分

△八五馬　▲三一桂成（5分）　△同　桂（3分）　▲三四香（1分）　△三六歩　▲同　香　△二三金（5分）　▲同　玉　△四一馬（5分）　▲三一金（2分）　△七四馬（9分）　▲三五香成（2分）　△同　玉　▲四五桂　△一七玉　▲十九飛（6分）

「觀」「戰」「記」

逼迫した機運

序盤における手詰り氣配から悪戰苦鬪悲鬪のどん底を彷徨してゐた齋藤七段は前回の八四馬に情勢は俄然轉換攻守兩方面一息吐いて待機姿勢に立ち直つたのに對し石井師が六四同銀と應じたところまで

こゝは五二銀と引いて六四龍の出を狙ひたかつた、がゐとのまつりで今となつてはどうにもなるまい、これに對し齋藤七段の八五馬は變な布陣であるが、五八馬と退く味が必要だと言ふのです、こゝで、なにか巧妙な手段がありさうにも思はれるが馬を厲く用ひる以外は仕樣がないでせう

次いで三七同桂如何に辛くとも眼前の利益ばかりは避つてゐられない場合だ

看過したが絶好の機會

攻撃の機會をやり過し何處か狙つてゐる

きロを見屈ざうとしてゐる隙を狙つてゐる

指させて指す微妙な戰機、この緊張した空氣をよそに、石井師は案外氣易にばちり、三五香と捌いて來た

作戰かもしれないが、他日にみるとこゝは一五香と打つて一八飛の攻めを狙ひたかつた、元來石井師は注意深い特徴を表看板にしてゐながら、この一髪の隙ともみられる一手は自玉の堅固はさりながら、不注意の責めは免がれまい

鮮かな應戰

齋藤七段の二三金は攻めの武器を渡すので隨分辛い處だらうが已むを得まい、感泣に

『二三同玉と取らして逃げば二五桂の打ちが先に利くし又四六桂打ちのやうな先もある害です』

と言つてゐる、至極尤もな觀方で八五馬のまゝでは三五飛と當てられたら潰滅を覺悟せにやならぬ瀬戸際だ

その頂點に臨んで自陣の不利を承知しながら向かつ巧みな師の應酬を物ともせず早讀み早指しで鋭く凌ぐ手並の程はどうだ

（双龍子）

「講」「評」

日本將棋聯盟會
八段　金易二郎

石井君の三一金は敵に三歩と成捨てられる懸念もあるが、これは補るべきものではない、一筋に栗ひが生ずれば自然の歸結として一八飛打ちがあつて不可はない、無論同金と取れば三七飛で又充分である

十三日番組（月曜日）

第一放送

午前六時三〇分（大）英語講座（一）
同七時一分（東）朝の修養　孔子の生涯（一）　金田忠雄
文學博士　諸橋轍次
同七時二〇分（東）ラヂオ體操
同七時四〇分　今日の天氣見込
同九時（東）家庭メモ
同九時一〇分　氣象通報（釜山）
同九時一五分　氣象通報　料理獻立
同一〇時三〇分　講演　水產業の常識　總督府技師　加藤豐
正午（東）時報　日用品値段、鮮魚値段
午後零時五分（東）モダン小唄
同零時四〇分　ニュース
同二時（東）婦人講座　人生と植物（二）植物の生殖と遺傳　理學博士　三宅一
同二時五〇分（東）野球試合實況　東京大學野球聯盟リーグ戰
明治神宮外苑野球場より中繼
同三時一五分　食物講座（一）食物の選擇（但し野球なき場合）（朝鮮語・釜山）　金浩植
同三時四〇分（東）氣象通報
同四時　ニュース（氣象通報、釜山）
同六時（仙）お話　勿來の關　大島延次郎
同六時二〇分（東）コドモの新聞　村岡花子
同六時二五分（東）基礎英語講座（一）　鹽谷榮
同六時五五分（東）カレントトピックス
同七時　ニュース、天氣見込、職業紹介
同七時三〇分（東）生活改善講座（一）生活改善の急務に就て　内務大臣　潮惠之輔
同八時（東）ラヂオドラマ　結婚改善綺譚　むだ花賀花　岡本一平作
配役　ジミ子の父　汐見洋　その妻　岸輝子　ジミ子　堀越節子　ハデ子　宮野照子　その父　御橋公　その母　毛利菊枝　慎太郎　御橋公　客一　上田寬平　同二　織田信　媒酌人　小松健二　岩夫人　三條利喜江　その同窓生　三原田利江
女中　鈴木二重子　解說　汐見洋　他に客大勢音樂等
同八時三〇分（大）浪花節　眞壇お千代の操合　酒井雲
同九時（東）花めぐり（第五日）＝滋賀縣坂本日吉神宮境内より中繼＝滋賀の櫻日吉神社山王祭　智宮落　擔當アナウンサー　島野國本
同九時三〇分（東）時報、ニュース・氣象通報・翌日の番組（ニュース再放送・京城）（レコード・釜山）
同一〇時　ニュース（朝鮮語・釜山）

第二放送

午後零時五分　映畫物語　李恩奧
同三時一五分　食物講座（一）　金浩植
同六時　アコーデオン獨奏　金文星
同六時二五分　經濟解說　李相晧
同七時三〇分　趣味講演　文一平
同八時　音律　金剛雄外
同八時三〇分　合唱　天主敎會神學豫科合唱隊
同九時　伽倻琴併唱　沈相健

十四日きゝ物

午前六時三〇分（東）基礎佛語講座（一）　丸山順太郎
同七時一分（東）朝の修養　孔子の生涯（二）　諸橋轍次
同一〇時三〇分（東）家庭講座　育兒十二ケ月（四）　醫學博士　小山武夫
午後零時五分（東）絃樂器獨奏
同二時　講演　ザメンホーフ博士に就て　磐川吾陣
同二時五〇分（東）野球試合實況　東京大學野球聯盟リーグ戰＝明治神宮外苑野球場より中繼
同六時（大）コドモ日本史（四）
同六時二五分（小）青年の時間　聖德太子　大阪國史劇研究會　青年高杉晉作
同七時三〇分（東）講演　藥局方の五十年　陸軍中將　勝田瑪輔
同八時　謠曲と合觀音謠　藤村昌則（外）　暖松勝左衛門
同八時二〇分（東）義太夫　加賀見山舊錦繪　竹本伊達子
同八時五〇分（京）映畫劇　浪華悲歌　出演第一映畫社

お話　勿來の關　夕六時
仙台から□□　大島延次郎

大島氏は東北帝大法文學部國史科出身、現在は日本大學、宮城縣師範學校の講師です

勿來の關所は白河の關所とゝもに、關東地方と奥羽地方との境界にあります

■昔■　奥羽地方は蝦夷といふ荒々しい民族が住んでゐたから、その侵入に備へるため街道に勿來の關、山道に白河の關を設けたのです。即ちこの二つの關所は日本民族と蝦夷民族との境に置かれたので、その起りは大化改新の頃

代頃でありませう

■勿■　來の關は日高見に入る道にあたつて居たのです。後には陸奥守源義家が馬を進めて此の關所に通りかゝりました時は春の彌生で櫻花はやゝ散りかゝつてゐたのであります。花が吹雪となつてしきりに降りかゝるので、義家は鎧の袖を排ひつゝ

吹く風をなこその關と思へども
道もせに散る山櫻花

■誠■　に古の武士の風流をしのばれるではありませんか、その後の勿來の關はどんなに移り變つて今日に及んだことでせうか、お話しいたしませう

と感慨無量に一首を詠んだのであります

好んだ一面がしのばれるではありませんか

生活改善講座（一）後七時半
生活改善の急務に就て
内務大臣　潮惠之輔

現下我國内外の情勢は極めて重大であつて之が打開は實に刻下喫緊の要務である、而してこれが打開の方途は固より多岐であるが、國民生活の全般に亘つて一大刷新を加ふるにあらざれば、到底これが打開は望み得ないのである、國民生活の改善の必要は、多年叫ばれて來たことであるに拘らず、未だ一般に實行されてゐないことは洵に遺憾に堪へない所である

冀くば邦家今日の情勢に鑑みて、國民各自がその生活の更新を策し以て現下の難局打開に協力邁進せられんことを切望する次第である

花めぐり（第五日）
志賀の櫻
後九時
日吉神社山王祭宵宮落

志賀の櫻で聞えた琵琶湖畔坂本日吉神社境内より有名な山王祭を背景として花めぐりの第五日を中繼する。珍しい氣候の加減で坂本は今櫻が盛り、櫻は三分咲の程度である。櫻の名所ばかりでなく坂本の樹林としても有名で他の名所と違つて坂本へ來る人々は花より團子の連中と違ひ風流客が多い。今日は勇壮極まりない山王祭、江戸禮讃の東京人が「關西に、こんな男らしい祭があるとは知らなかつた」と言はれる位で

數年前には必ず死者を出したものである、この祭禮は日本古式祭中の白眉であつて、分別神輿の諸儀の式である、御輿の競爭、右往左往する松明の火は、武者は、輿丁の雄叫び、さては男女の群衆のどよめきと壯快極りないものである

講演　午前十時半
小產業の常識
總督府技師　加藤豐

◇―――内地では普通漁法の應用されました四月十三日を水產デーと定め昭和九年を第一回として各地に於て種々の有益な催しが行はれ熊本縣の如き見事な成績をあげたのでありますが

◇―――今日は内地の水產デーに因みまして吾が朝鮮に於て種々の水產物がどの樣な經過を辿つて產地から皆樣の御家庭へ參るかと云ふことを一、二の漁港や消費地の狀況を皆樣と御一緒に見學しながら御說明申上げたいと御ひます

業に對する一般國民の理解を高め認識を深からしめて斯業の一層の發展を圖つて居られますことは洵に有意義のことゝ存じます